山城高校第一回卒業同窓生の集い
『山城　秋桜会』と命名する

山城1回　川　上　のぼる（登）

この度、京三中・山城高校創立百年を迎え各年度の卒業生より記念誌への寄稿を依頼され一寸戸惑っております。と申しますのも小生京三中の第三九回の卒業で、戦後、新学制が施行され山城高校第一回卒業（昭和二三年度）と言う事で。お陰様で戦中戦後の過渡期で男女共学の経験もさせていただき、同窓会も京三中そして共学の新制山城高校同窓会と新旧二校の回想に浸っております。ここで戸惑っておりますのが同窓会名です。三中の同窓会が『さくら会』校章の桜の花びらをモチーフにデザインされ、おまけに吾々は京三中第三九回卒業と言う事で『さくら会』と命名いたしました。さてそれでは山城高校の同窓会名をどうしたものかと思案しておりましたところ朱雀高校（旧府立第二高女）から三年生の秋に山城高校に編入された和田照

子さん（旧姓平井）他、女生徒達で考えつかれたのが、さすが才媛の女生徒諸姉。母体が男子校京三中で『さくら会』それでは山城高校も桜を入れて、秋さく桜（コスモス）『秋桜会』と命名、即刻決定！　先づは目出度し、目出度し!!　ところが最近、些細なことですが問題が持ち上がりました。最初の頃は何の抵抗もなく会を続けて参りましたが、誰言うとなく同窓会開催の時季がおかしいのではないか？と。

三中『さくら会』は何故か春の五月の案内になっている。これは一寸おかしいと、そこで次回からは会名にふさわしく春は三中『さくら会』秋は山城『秋桜会』でいこうと現在（平成十六年秋）検討中。この百年記念誌が発行される頃には実現していると思います。乞う！　御期待！

いつも毎回、会場、料理、案内状など女性軍まかせで申し訳なく、今後は男性軍も会員の出席率の向上に楽しいプログラムを盛り沢山企画いたし、メンバー集めに頑張りたいと思っております。

山城２回森貞男